



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

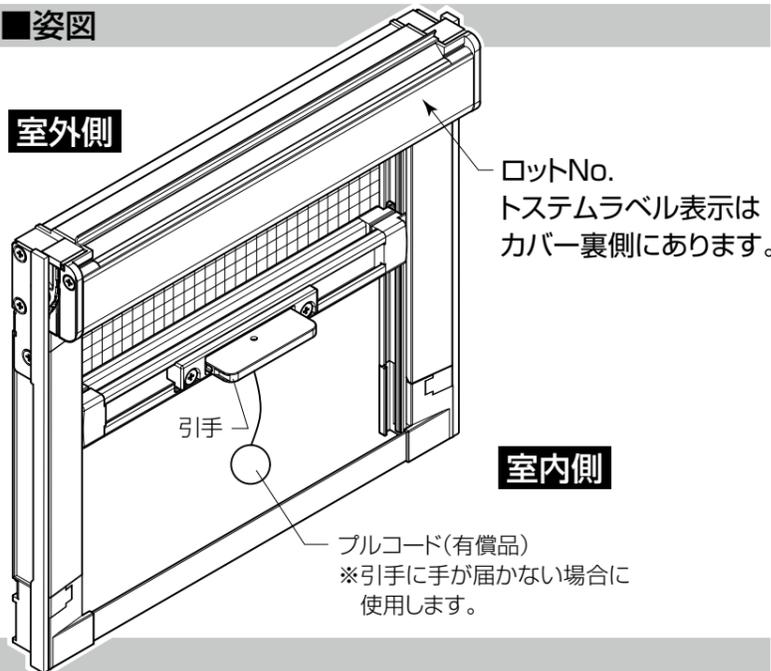
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●浴室で使用する場合は、指定個所に必ずシーリングしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

■姿図



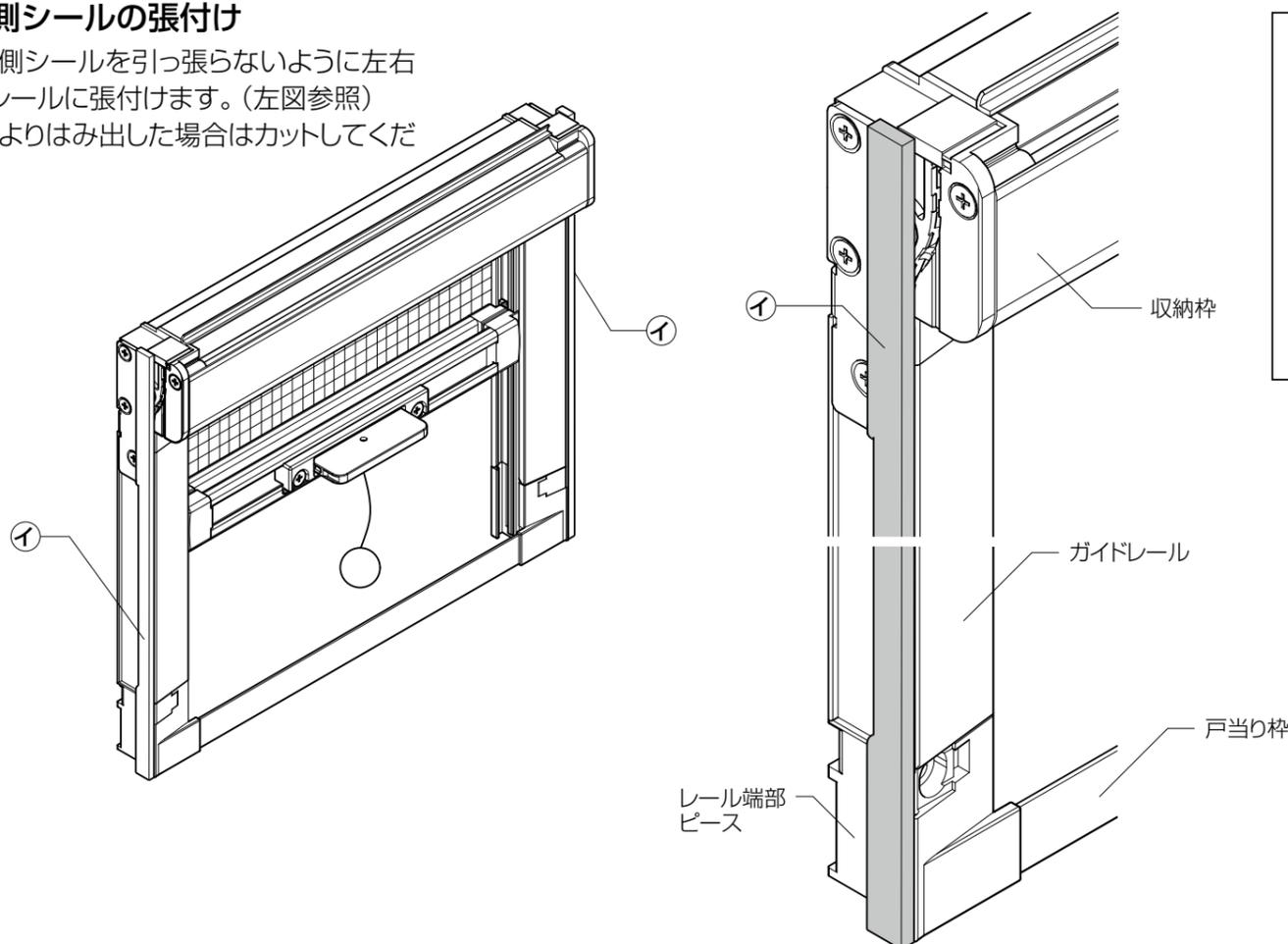
■部品・ねじ一覧表

記号	㊦	㊧		㊨		㊩
姿図・名称		シンフォニー用 L R	デュオ用 L R	シンフォニー用 L R	デュオ用 L R	
個数	1~2	収納枠ブラケット LR各1		レール端部ピースブラケット LR各1		トラス小ねじM4×22 4
記号	㊰	㊱	㊲	㊳	㊴	※取付ける前に梱包内の部品を確認してください。
姿図・名称			(シンフォニー用) ナベテクスねじφ4×10 (デュオ用) パーリングテクスねじφ4×10		取扱い説明書	
個数	4	戸当り枠ブラケット 2	2	1	1	

■取付け順序

1 レール側シールの張付け

●①レール側シールを引っ張らないように左右のガイドレールに張付けます。(左図参照)
※上下端部よりはみ出した場合はカットしてください。

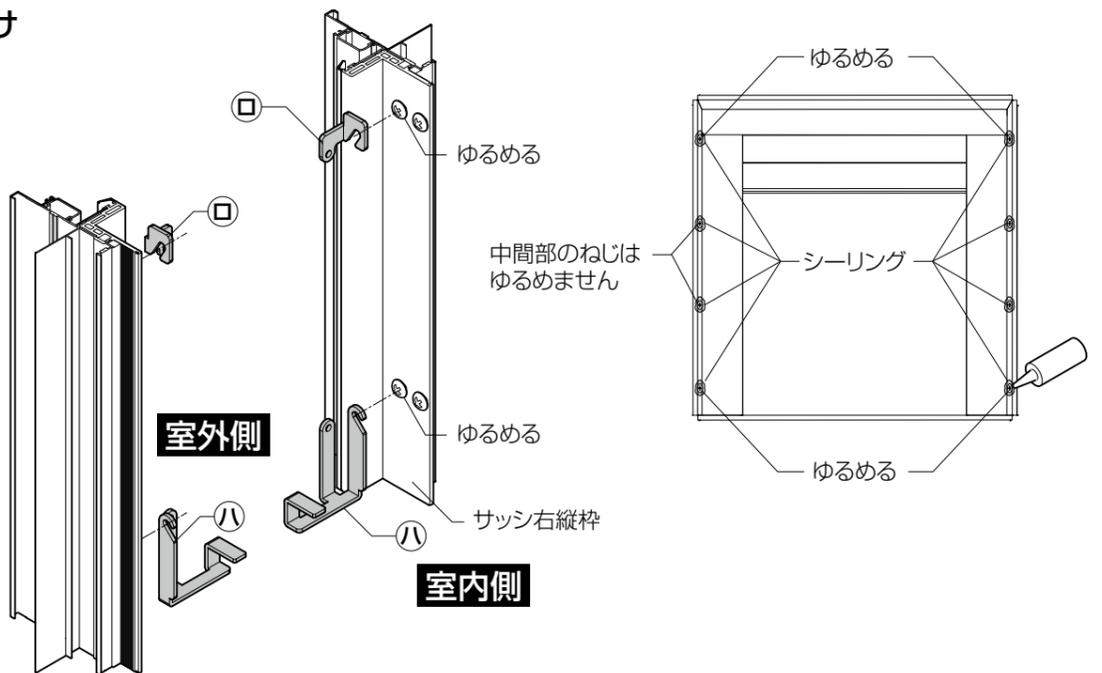


2 収納枠ブラケット・レール端部ピースブラケットの取付け

- ① 室外側にあるサッシ縦枠のねじをゆるめます。
※ サッシの左右縦枠の一番上のねじと一番下のねじを使います。
 - ② ゆるめたねじの間に㊸収納枠ブラケットと㊹レール端部ピースブラケットを挿入し、ねじを締直します。
 - ③ 同じ要領で反対側の縦枠へ㊸収納枠ブラケットと㊹レール端部ピースブラケットを取付けます。
※ 正しくブラケットを固定しないと網戸の開閉に支障が生じるおそれがあります。
- ※ 浴室などの水のかかる場所でご使用の場合、ゆるめたねじや、その並びに取付けられているねじに対して、必ずコーキング材でねじ穴周りをシーリング処理してください。水が躯体に周り漏水の原因になります。

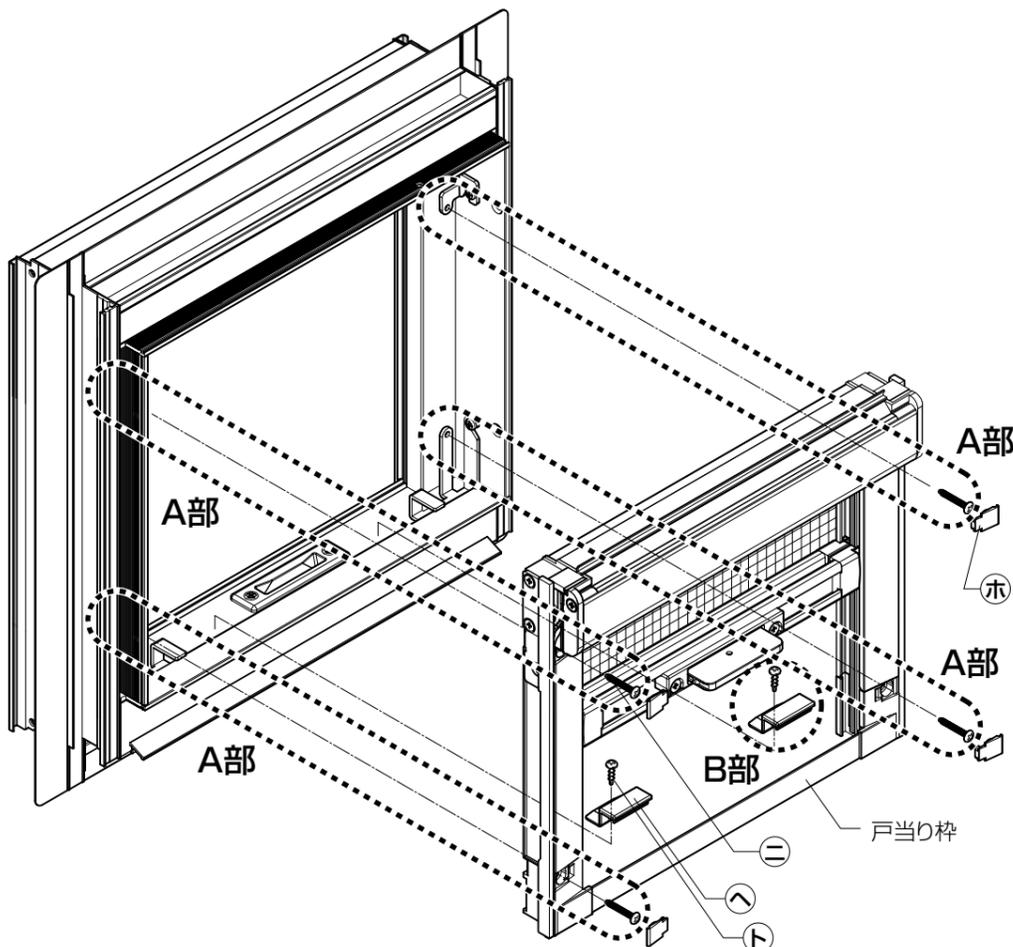
▲ 注意

- 浴室で使用する場合は、シーリング処理を必ず実施してください。

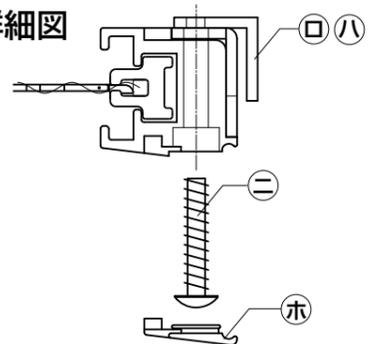


3 網戸の取付け

- ① 網戸を、サッシ枠に取付けたブラケットに㊺ねじで固定します。
※ サッシ枠にはめ込む際にレール側シールがめくれる場合はシール材を軽く押しつけてからにはめ込んでください。
- ※ 固定後、収納枠、レール端部ピースねじ部に、㊻ねじキャップを取付けます。
- ② ㊼戸当り枠ブラケットを戸当り枠にはめ込み、㊽ねじでサッシ枠に固定します。(B部詳細図参照)

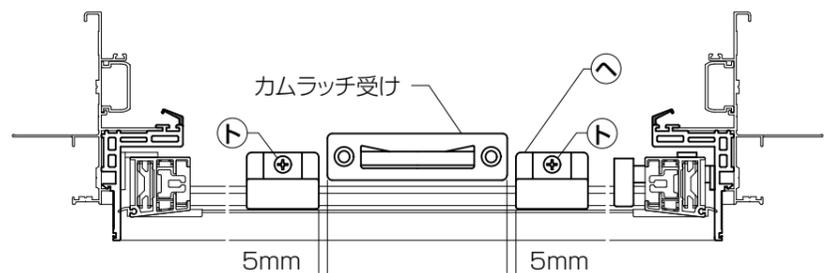


■ A部詳細図



■ B部詳細図

- カムラッチ受けの端部から戸当り枠ブラケットを5mm離し、サッシ枠にねじで固定します。
- ※ ㊽のねじは、シンフォニー用(ナベテクスねじφ4×10)、デュオ用(バーリングテクスねじφ4×10)を使用してください。
- ※ シンフォニーの場合、樹脂への固定となるため、締付けすぎに注意してください。

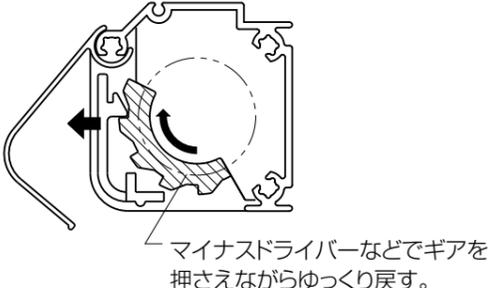


■ 巻取りスピードの確認および調整

- 巻取りスピードが適切かどうかを確認してください。スピードの目安は以下の通りです。
- ・ 網を収納した状態で手を放しても框が下らず、なおかつ框を少し引っ張るとスプリングのテンションが感じられる状態です。この状態でない場合は、以下の調整を行ってください。
- ・ ねじキャップを外し、収納枠のカバーをひらき、ギアの調節を行います。ギアは、内観左側にあります。

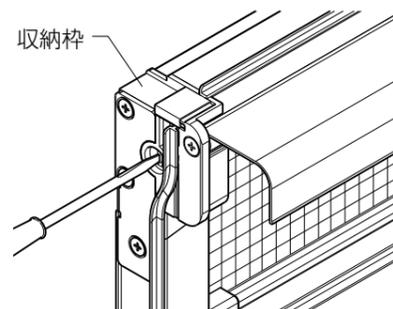
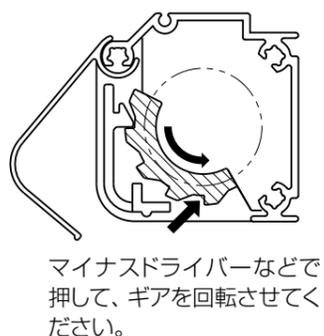
■ 巻取りスピードが速い場合

- ギアを5~6山、時計回りに戻してください。
- ※ 巻戻しすぎてしまった場合は、右記の「巻取りスピードが遅い場合」の手順で戻してください。



■ 巻取りスピードが遅い場合

- ギアを5~6山、反時計回りに巻締めます。
- ※ 下記のようにいったん網戸を外して、巻直すこともできます。



■ 網がななめになった場合や、網が途中で止まっている場合

- 網戸を使用するときと同様に、引手を持って框をガイドレールにそって引出し、引手から手を離してください。網が、収納枠に納まります。1回で納まらない場合は2、3回行ってください。

